

井上克人先生

追悼 研究集会

去年今年貫く棒の如きもの（高浜虚子）……

これまでの私の研究生活を振り返ってみますと、関心が
多岐にわたってきたものの、そこには揺るぎない仕方
で「貫く棒の如きもの」が私にも確かにあったように感じます。

——『詩と哲学のあわい』より



2024年3月2日(土) 13～17時

関西大学 尚文館 501 教室 ※対面のみ

参加申込 <https://forms.gle/E2iPiFxpkuUNPFwz5>
※事前申込制 2月20日(火)までにご登録ください。



プログラム 司会：酒井真道（関西大学教授）

13:10 基調講演：水野友晴（関西大学教授）
「超越と言葉——井上克人先生の論に学ぶ」

13:40 研究発表
井上克人先生の構築した宗教哲学を手引きとしながら、井上ゼミ修了生
（喜多源典、末村正代、山中崇史ほか）が、『大乘起信論』、西田幾多
郎・西田哲学、鈴木大拙、ボンヘッフアー、自然（ジネン）、逆対応、華
嚴思想、宗教経験などをテーマに考察し、研究発表をおこないます。

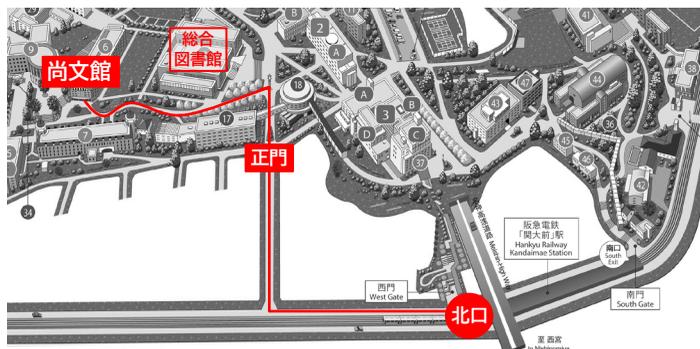
15:20 コメント：宮本要太郎（関西大学教授）
小田淑子（元関西大学教授）

16:00 コメントへの応答

16:20 フロアとの質疑応答

17:30 懇親会（会費4000円）関西大学 第1学舎 不二家食堂

アクセス 阪急電鉄千里線「関大前」駅 北改札口より徒歩約10分



——井上克人『詩と哲学のあわい』を手引きとして

問い合わせ：inouesensei.tsuito@gmail.com / tmizuno@kansai-u.ac.jp

主催：井上克人先生追悼行事実行委員会 / 共催：関大哲学会・比較思想学会近畿支部会・南山宗教文化研究所 / 後援：西田哲学会・宗教哲学会